

### 『障がい分野』のきほんの『キ』 ～「我が事・丸ごと」地域共生社会にむけて～

講師 斎藤縣三さん NPO 法人わっぱの会理事長  
平成 29 年 7 月 13 日 (木) 名古屋市市政資料館

介護保険に「共生型サービス」の創設が予定されています。分野制度の枠を超えたささえあいの体制づくりが求められています。介護系の NPO が「障がい福祉」について学ぶ学習会に参加しました。本当の地域共生社会とは？介護・障がい・生活困窮者・地域住民・市民団体 その土地に住む人々の連携が必要であります。

### 第 29 回みんなと一緒に “福祉とボランティア活動展” ～ふれあい つながり 支えあい～

日時 平成 29 年 10 月 14 日(土)13:00～16:00  
15 日(日)10:00～15:30  
会場 一宮スポーツ文化センター

一宮まごころのブース(2 階)では、今回は『手織り体験』と『つながるトーテムポール作り』を開催。ぜひご参加下さい！

※お願い！トーテムポール作りに、空き牛乳パックがたくさん必要です。1000ml サイズを切り開かずに、洗って干したものを集めています。ご協力ください！

### 9 月の定例会

平成 29 年 9 月 3 日(日)  
1 班 救急救命講習 文京ふれあい広場  
09:00～12:00  
2 班 定例会・安全運転講習会 藤田邸  
09:00～12:00  
班分けについては別途お知らせいたします。

必要度の高い安全運転講習を優先し、勉強会内容を急遽変更いたしました。会員の皆様には、ご了承下さいますようお願い致します。

### 平成 29 年 活動予定

- 8 月 15 日 (火) 会報発行
- 19 日 (土) サロン食事会
- 22 日 (火) 運営委員会
- 24 日 (木) まちなか地区ケアマネ会  
放課後児童デイ会議
- 29 日 (火) 介護保険事業者講習会

### 9 月



- 03 日 (日) 定例会勉強会
- 06 日 (水) 多職種連携研修会
- 07 日 (木) 尾張旭市生活サポーター養成講座
- 08 日 (金) サービス提供責任者会議
- 12 日 (火) デイサービス会議
- 13 日 (水) 地域密着型通所介護実地指導
- 15 日 (金) 会報発行
- 16 日 (土) サロン食事会

月	会員数				市民事業					介護保険		障害福祉サービス							
					有償活動				通所介護	居宅介護支援	居宅介護		移動支援		まごころ レフト ライト				
	在籍	移動サービス	レスパイト	ふれあいサロン	回数	時間	回数	時間			回数	時間	回数	時間	回数	時間			
6 月	55	49	28	132	141	139	45	0	13	178	83	85	384	448	44	60	24	117	178
7 月	54	49	28	131	140	141	49	0	13	169	71	64	426.5	385	41	710	23	129	176

### 特定非営利活動法人一宮まごころ

〒491-0041 一宮市文京 1 丁目 4-6  
Tel 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870  
E-mail magokoro@plum.ocn.ne.jp  
ホームページ http://www.npo-magokoro.jp

### 放課後デイサービスまごころレフト・ライト

〒491-0023 一宮市赤見 4 丁目 2-4  
Tel 0586-25-2667 Fax 0586-25-2668  
E-mail magokorojidou@plum.ocn.ne.jp

# まごころ

平成 29 年 8 月 15 日 NO.290 号

特定非営利活動法人  
一宮まごころ

### 7 月 勉強会「同行援護を学ぶ」

講師 山崎哲朗氏



私は数年前までは、名古屋位までの行き慣れたところであれば単独歩行をしていましたが 3 年前に 2 度目の腰の手術をしてからは体力的にやや自信がなくなり同行援護をお願いするようになりました。

単独歩行しているときは、精神的にも肉体的にも万全の状態でない、行き帰りだけで疲れてしまい、行った先でスポーツや音楽、友人と食事を楽しむ 余裕のなかったことも少なくありませんでした。

ところがサービスを利用するようになってからは、少々体調が悪くても不安なく外出できるようになったことは大変ありがたく思っています。

全盲の視覚障害者が単独歩行をするという事は、健常者の方が平均台の上を長時間歩くとか、150 キロ以上のスピードで車を運転するぐらいの緊張感の持続に匹敵するようなものではないかと想像しています。

私たち視覚障害者は同行援護をしてもらっていると、新幹線のグリーン車あるいは飛行機のファーストクラスに乗っているような素晴らしい快適な環境で色々な事を楽しむことができるようになりました。

私は、障害者の単独世帯ではありません。家には妻、市内に子供家族が住んでおり、嫁を含め大人が 8 人、小学 1 年を筆頭に孫が 6 人います。しかしながら、医療や教育など 365 日体制の勤務に皆がついており、孫の世話もあるため、私の為に時間を割くことがなかなか難しい状況です。そのような観点から見ても同行援護制度は私個人のみならず家族にとっても、大変ありがたい制度であり皆が感謝しています。私は、これからもサービスを受けつつ、単独歩行の訓練も可能な限り、続けて行きたいと考えています。(山崎)

※山崎先生は平成 26 年からまごころの同行援護を利用されています。

7 月の勉強会では、同行する時の心得を利用者の立場から教えて頂きました。

先生のご活躍を応援して行きたいと思えます。

### 放課後デイ・レフト時間変更のお知らせ

9 月から休日以外の営業時間を次のように変更いたします。

### 3 時～6 時を 2 時～6 時に変更

低学年の早帰りに対応いたしました。

1 時 30 分の学校お迎えが可能になります。

### 残暑お見舞い申し上げます

まだまだ暑い日が続きます  
お体お大事に  
お過ごしください



平成 29 年 夏